

一括記録請求ファイル(共通フォーマット形式) チェック仕様

➤ 一括記録請求ファイルのチェック仕様について記載する。なお、各項目の詳細については表 付録-2に記載する。

1. チェック順序

- (1) 表 付録-2中のチェック対象が「ファイル全体」の場合
チェック処理を打ちきりファイル全体をエラーとして扱う。
- (2) 表 付録-2中のチェック対象が「ファイル全体」以外の場合
表 付録-2中の項番順に従いチェックを継続する。

2. エラーの出力先

表 付録-2中の出力先が「画面」となっているチェックはエラーメッセージを画面表示し、出力先が「ファイル」となっているチェックは一括記録請求結果ファイルにエラー内容を出力する。

3. 一括記録請求結果ファイルの編集内容

データレコードの編集内容を表 付録-1に記載する。

- (1) チェック対象が「ファイル全体」で出力先が「ファイル」のエラーの場合
一括記録請求結果ファイルのデータレコードは1件となり、「エラーコード1」「項目番号1」に該当のエラーを設定する。
- (2) チェック対象が「ファイル全体」以外で出力先が「ファイル」のエラーの場合
一括記録請求ファイルのデータレコードの件数分、一括記録請求結果ファイルのデータレコードを出力する。
- (3) ヘッダレコードまたはトレーレコードでチェックエラーとなった場合
一括記録請求結果ファイルの対応するデータレコードにエラー内容を出力する。
※一括記録請求結果ファイルの詳細については、『一括記録請求結果ファイル(共通フォーマット形式)』を参照(付録 P37)

4. 保証無し譲渡チェックについて

一括記録請求において保証記録「無」が含まれる場合、その旨の注意喚起のメッセージを画面に表示する。

表 付録-1 一括記録請求結果ファイルの編集内容

| 項目名 | 編集内容 | 備考 |
|---------|---|---|
| データ区分 | 2: データレコード | 固定値 |
| 種別コード | 80: 発生・譲渡通知 | 固定値 |
| エラー区分 | 1: エラー 2: エラー(連鎖) | エラー(連鎖): 同一ファイル内の別レコードがエラーだった場合、エラーがないレコードについてはエラー扱いとなる。 |
| エラーコード1 | 表 付録-2中のエラーコードを設定 | エラー区分が「2: エラー(連鎖)」の時、設定しない。 |
| 項目番号1 | 表 付録-2中の項目番号を設定 | 同上。 |
| エラーコード2 | 表 付録-2中のエラーコードを設定 | 複数のエラーがある場合、チェック順に最大 2 件まで設定する。また、エラー区分が「2: エラー(連鎖)」の時、設定しない。 |
| 項目番号2 | 表 付録-2中の項目番号を設定 | 同上。 |
| 上記以外 | ・「電子記録債権取引システム」内で検出したエラーの場合は、初期値を設定 ・でんさいネットで検出したエラーの場合は、通知 IF の値を設定 | |

表 付録-2 一括記録請求ファイルのチェック仕様(1/10)

| 項番 | チェック対象 | チェック条件 | 項目番号 | エラーコード | 出力先 |
|----|--------|---|------|-------------|------|
| 1 | ファイル全体 | ファイル内にデータが存在すること。 | — | KCMN1031SE | ファイル |
| 2 | | レコード長が 250 バイトであること。 | — | KCMN1001 SE | ファイル |
| 3 | | ファイルの先頭がヘッダレコードであること。 | H01 | KCMN1002 SE | ファイル |
| 4 | | エンドレコードが存在すること。 | E01 | KCMN1011 SE | ファイル |
| 5 | | ヘッダレコードの場合、先頭にあるか、前のレコードがトレーラレコードであること。 | H01 | KCMN1003 SE | ファイル |
| 6 | | データレコードの場合、前のレコードがヘッダレコードかデータレコードであること。 | D01 | KCMN1003 SE | ファイル |
| 7 | | トレーラレコードの場合、前のレコードがデータレコードであること。 | T01 | KCMN1003 SE | ファイル |
| 8 | | エンドレコードの場合、前のレコードがトレーラレコードであること。 | E01 | KCMN1003 SE | ファイル |
| 9 | | 項番 1～8 のチェックにエラーがない場合、データレコードの件数が1000件以内であること。 【画面出力メッセージ】 依頼件数が受け付けできる限度を超えています。 | — | KCMN1008Se | 画面 |

表 付録-2 一括記録請求ファイルのチェック仕様(2/10)

| 項番 | チェック対象 | チェック条件 | 項目番号 | エラーコード | 出力先 |
|----|--------------|--|------|------------|------|
| 10 | 種別コード | 種別コードが指定されていること。 | H02 | KCMN1004SE | ファイル |
| 11 | | 種別コードが半角数字であること。 | H02 | KCMN1002SE | ファイル |
| 12 | | 種別コードが発生記録請求(債務者請求方式)“11”または発生記録請求(債権者請求方式)“12”または譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”のいずれかであること。 | H02 | KCMN1005SE | ファイル |
| 13 | 文字コード区分 | 文字コード区分が指定されていること。 | H03 | KCMN1004SE | ファイル |
| 14 | | 文字コード区分が半角数字であること。 | H03 | KCMN1002SE | ファイル |
| 15 | | 文字コード区分が JIS“0”または EBCDIC“1”であること。 | H03 | KCMN1005SE | ファイル |
| 16 | 記録請求日 | 記録請求日が指定されていること。 | H04 | KCMN1004SE | ファイル |
| 17 | | 記録請求日が 8 桁かつ半角数字であること。 | H04 | KCMN1002SE | ファイル |
| 18 | | 記録請求日が実在する日付であること。 | H04 | KCMN1005SE | ファイル |
| | 請求者情報 | | | | |
| 19 | 利用者番号 | 請求者情報の利用者番号が指定されていること。 | H05 | KCMN1004SE | ファイル |
| 20 | | 請求者情報の利用者番号が 9 桁かつ半角英数字であること。 | H05 | KCMN1002SE | ファイル |
| 21 | 法人名/個人事業者名カナ | 請求者情報の法人名/個人事業者名カナがシステムで規定された半角文字(注1)であること。 | H06 | KCMN1002SE | ファイル |


注1 『システム規定半角文字』参照  付録 P52

表 付録-2 一括記録請求ファイルのチェック仕様(3/10)

| 項番 | チェック対象 | チェック条件 | 項目番号 | エラーコード | 出力先 | |
|----|---------|------------------------------|---|------------|------------|------|
| 22 | ヘッダレコード | 金融機関コード | 請求者情報の金融機関コードが指定されていること。 | H07 | KCMN1004SE | ファイル |
| 23 | | 請求者情報の金融機関コードが4桁かつ半角数字であること。 | H07 | KCMN1002SE | ファイル | |
| 24 | | 金融機関名カナ | 請求者情報の金融機関名カナがシステムで規定された半角文字(注1)であること。 | H08 | KCMN1002SE | ファイル |
| 25 | | 支店コード | 請求者情報の支店コードが指定されていること。 | H09 | KCMN1004SE | ファイル |
| 26 | | 請求者情報の支店コードが3桁かつ半角数字であること。 | H09 | KCMN1002SE | ファイル | |
| 27 | | 支店名カナ | 請求者情報の支店名カナがシステムで規定された半角文字(注1)であること。 | H10 | KCMN1002SE | ファイル |
| 28 | | 預金種目 | 請求者情報の預金種目が指定されていること。 | H11 | KCMN1004SE | ファイル |
| 29 | | | 請求者情報の預金種目が半角数字であること。 | H11 | KCMN1002SE | ファイル |
| 30 | | | 請求者情報の預金種目が普通“1”または当座“2”またはその他“9”であること。 | H11 | KCMN1005SE | ファイル |
| 31 | | 口座番号 | 請求者情報の口座番号が指定されていること。 | H12 | KCMN1004SE | ファイル |
| 32 | | | 請求者情報の口座番号が7桁かつ半角数字であること。 | H12 | KCMN1002SE | ファイル |
| 33 | | | 請求者情報の口座番号がシステムに登録されていること。 | H12 | KCMN1013SE | ファイル |


注1 『システム規定半角文字』参照  付録 P52

表 付録-2 一括記録請求ファイルのチェック仕様(4/10)

| 項番 | チェック対象 | チェック条件 | 項目番号 | エラーコード | 出力先 | |
|----|---------|---|-------------------------------|------------|------------|------|
| 34 | 口座番号 | 依頼者および承認者が請求者情報の口座番号に対する権限を保有していること。 | H12 | KCMN1014SE | ファイル | |
| 35 | | 請求者情報の口座番号がファイル内で同一であること。 | H12 | KCMN1007SE | ファイル | |
| 36 | 利用者番号 | 請求者情報の利用者番号が、請求者情報の口座番号が属する利用者番号であること。 | H05 | KCMN1015SE | ファイル | |
| 37 | 種別コード | 種別コードが発生記録請求(債権者請求方式)“12”の場合、金融機関および利用者の発生記録債権者請求方式取扱可否が“可”であること。(注1) | H02 | KCMN1033SE | ファイル | |
| 38 | | 種別コードが発生記録請求(債務者請求方式)“11”の場合、利用者の債務者利用可否が“可”であること。(注2) | H02 | KCMN1034SE | ファイル | |
| 39 | 記録請求日 | 記録請求日が当日以降かつ当日の1ヶ月後以内の日付であること。 | H04 | KCMN1028SE | ファイル | |
| | データレコード | 取引相手情報 | | | | |
| 40 | | 利用者番号 | 取引相手情報の利用者番号が指定されていること。 | D02 | KCMN1004SE | ファイル |
| 41 | | | 取引相手情報の利用者番号が9桁かつ半角英数字であること。 | D02 | KCMN1002SE | ファイル |
| 42 | | 金融機関コード | 取引相手情報の金融機関コードが指定されていること。 | D03 | KCMN1004SE | ファイル |
| 43 | | | 取引相手情報の金融機関コードが4桁かつ半角数字であること。 | D03 | KCMN1002SE | ファイル |

注1 金融機関申込および利用者登録時に設定する。

注2 利用者登録時に設定する。

表 付録-2 一括記録請求ファイルのチェック仕様(5/10)

| 項番 | チェック対象 | チェック条件 | 項目番号 | エラーコード | 出力先 | |
|----|---------|-----------------|---|------------|------------|------|
| 44 | データレコード | 金融機関名カナ | 取引相手情報の金融機関名カナがシステムで規定された半角文字(注1)であること。 | D04 | KCMN1002SE | ファイル |
| 45 | | 支店コード | 取引相手情報の支店コードが指定されていること。 | D05 | KCMN1004SE | ファイル |
| 46 | | | 取引相手情報の支店コードが3桁かつ半角数字であること。 | D05 | KCMN1002SE | ファイル |
| 47 | | 支店名カナ | 取引相手情報の支店名カナがシステムで規定された半角文字(注1)であること。 | D06 | KCMN1002SE | ファイル |
| 48 | | 預金種目 | 取引相手情報の預金種目が指定されていること。 | D07 | KCMN1004SE | ファイル |
| 49 | | | 取引相手情報の預金種目が半角数字であること。 | D07 | KCMN1002SE | ファイル |
| 50 | | | 取引相手情報の預金種目が普通“1”または当座“2”またはその他“9”であること。 | D07 | KCMN1005SE | ファイル |
| 51 | | 口座番号 | 種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合、かつ請求者が金融機関以外の利用者である場合、【共通サービス仕様-業務(融資:共通2)】の「金融機関譲渡口座宛への譲渡記録請求抑止有無」で「自行内の譲渡記録請求を認めない」を選択した場合、取引相手情報に指定された口座が融資譲受口座でないこと。 | D08 | KCMN1017SE | ファイル |
| 52 | | | 取引相手情報の口座番号が指定されていること。 | D08 | KCMN1004SE | ファイル |
| 53 | | | 取引相手情報の口座番号が7桁かつ半角数字であること。 | D08 | KCMN1002SE | ファイル |
| 54 | 債権金額 | 債権金額が指定されていること。 | D09 | KCMN1004SE | ファイル | |
| 55 | | 債権金額が半角数字であること。 | D09 | KCMN1002SE | ファイル | |

注1 『システム規定半角文字』参照 付録 P52

表 付録-2 一括記録請求ファイルのチェック仕様(6/10)

| 項番 | チェック対象 | | チェック条件 | 項目番号 | エラーコード | 出力先 |
|----|---------|-----------|--|------|------------|------|
| 56 | データレコード | 支払期日 | 種別コードが発生記録請求(債務者請求方式)“11”または発生記録請求(債権者請求方式)“12”の場合、支払期日が指定されていること。 | D10 | KCMN1004SE | ファイル |
| 57 | | | 種別コードが発生記録請求(債務者請求方式)“11”または発生記録請求(債権者請求方式)“12”の場合、支払期日が 8 桁かつ半角数字であること。 | D10 | KCMN1002SE | ファイル |
| 58 | | | 種別コードが発生記録請求(債務者請求方式)“11”または発生記録請求(債権者請求方式)“12”の場合、支払期日が実在する日付であること。 | D10 | KCMN1005SE | ファイル |
| 59 | | | 種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合、支払期日が指定されていないこと。 | D10 | KCMN1006SE | ファイル |
| 60 | | 譲渡制限有無フラグ | 種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合、譲渡制限有無フラグが指定されていないこと。 | D11 | KCMN1006SE | ファイル |
| 61 | | | 譲渡制限有無フラグが半角数字であること。 | D11 | KCMN1002SE | ファイル |
| 62 | | | 譲渡制限有無フラグが制限なし“0”または金融機関のみに制限“1”であること。 | D11 | KCMN1005SE | ファイル |

表 付録-2 一括記録請求ファイルのチェック仕様(7/10)

| 項番 | チェック対象 | | チェック条件 | 項目番号 | エラーコード | 出力先 |
|----|---------|------|---|------|------------|------|
| 63 | データレコード | 記録番号 | 種別コードが発生記録請求(債務者請求方式)“11”または発生記録請求(債権者請求方式)“12”の場合、記録番号が指定されていないこと。 | D12 | KCMN1006SE | ファイル |
| 64 | | | 種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合、記録番号が指定されていること。 | D12 | KCMN1004SE | ファイル |
| 65 | | | 種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合、記録番号が 20 桁かつ半角英数字であること。 | D12 | KCMN1002SE | ファイル |

表 付録-2 一括記録請求ファイルのチェック仕様(8/10)

| 項番 | チェック対象 | チェック条件 | 項目番号 | エラーコード | 出力先 |
|----|--------------------|--|------|------------|------|
| 66 | データレコード 保証随伴フラグ | 種別コードが発生記録請求(債務者請求方式)“11”または発生記録請求(債権者請求方式)“12”の場合、保証随伴フラグが指定されていないこと。 | D13 | KCMN1006SE | ファイル |
| 67 | | 種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合かつ請求者が金融機関以外の利用者である場合、以下の条件であること。 ①【共通サービス仕様-業務】の「利用者からの保証なし譲渡可否(流動化支援)」で「利用者からの保証なし譲渡を利用しない」を選択した場合、保証随伴フラグが「1:有」であること。 ②【共通サービス仕様-業務】の「利用者からの保証なし譲渡可否(流動化支援)」で「利用者からの保証なし譲渡を利用する」を選択し、かつ、【追加機能情報-共通サービス仕様-業務】の「利用者からの保証なし譲渡可否(流動化支援)詳細」で「通常請求による譲渡記録請求のみ」を選択した場合、保証随伴フラグが「1:有」であること。 | D13 | KCMN1002SE | ファイル |
| 68 | | 保証随伴フラグが半角数字であること。 | D13 | KCMN1002SE | ファイル |
| 69 | | 保証随伴フラグが無“0”または有“1”であること。 | D13 | KCMN1005SE | ファイル |

表 付録-2 一括記録請求ファイルのチェック仕様(9/10)

| 項番 | チェック対象 | チェック条件 | 項目番号 | エラーコード | 出力先 |
|----|-------------|---|------|------------|------|
| 70 | 依頼人 Ref.No. | 数字(0~9)、英大文字(A~Z)と半角括弧、ピリオド、ハイフン(().-)のいずれかであること。 左詰め残りは半角スペースであること。 | D14 | KCMN1002SE | ファイル |
| 71 | 支払期日 | 種別コードが発生記録請求(債務者請求方式)“11”または発生記録請求(債権者請求方式)“12”の場合、支払期日が以下の範囲内であること。 ①ヘッダレコードの記録請求日が営業日の場合 記録請求日の6営業日後<支払期日≤記録請求日の1年後 ②ヘッダレコードの記録請求日が非営業日の場合 記録請求日の7営業日後<支払期日≤記録請求日の1年後 | D10 | KCMN1029SE | ファイル |
| | 取引相手情報 | | | | |
| 72 | 支店コード | 正しい支店コードであること。(金融機関支店情報の支店コードと一致すること。) | D05 | KCMN1030SE | ファイル |
| 73 | 記録番号 | 種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合、同一債権に対する請求が競合していないこと。(注1) | D12 | KCMN1016SE | ファイル |

注1 一括記録請求ファイル内の同一債権に対してはチェックしない。

表 付録-2 一括記録請求ファイルのチェック仕様(10/10)

| 項番 | チェック対象 | チェック条件 | 項目番号 | エラーコード | 出力先 |
|----|---------------------------|---|------|------------|------|
| 74 | データレコーダ ダウンロード ファイル | 合計件数が指定されていること。 | T02 | KCMN1004SE | ファイル |
| 75 | | 合計件数が半角数字であること。 | T02 | KCMN1002SE | ファイル |
| 76 | | 合計金額が指定されていること。 | T03 | KCMN1004SE | ファイル |
| 77 | | 合計金額が半角数字であること。 | T03 | KCMN1002SE | ファイル |
| 78 | | 合計件数がデータレコードの件数の合計と一致すること。 | T02 | KCMN1009SE | ファイル |
| 79 | | 合計金額がデータレコードの債権金額の合計と一致すること。 | T03 | KCMN1010SE | ファイル |
| 80 | ファイル全体 | 項番 1～8 および 10～79 のチェックにエラーがないこと。 【画面出力メッセージ】 請求ファイルに誤りがあります。エラーファイルをダウンロードしてエ ラー内容をご確認後、ファイルを修正して再送してください。 | — | KCMN1012Se | 画面 |

システム規定半角文字

- 利用可能な半角文字を以下に示します。なお、半角文字を入力する場合、Shift-JIS コード文字のうち「JIS X 0201」規格で制定されているもののみ利用可能となります。

▼システム規定半角文字

| 半角文字 | | | | | |
|------|---|---|---|----|----|
| a | A | ア | マ | 0 |] |
| b | B | イ | ミ | 1 | ¥ |
| c | C | ウ | ム | 2 | * |
| d | D | エ | メ | 3 |) |
| e | E | オ | モ | 4 | : |
| f | F | カ | ヤ | 5 | - |
| g | G | キ | ユ | 6 | / |
| h | H | ク | ヨ | 7 | ^ |
| i | I | ケ | ラ | 8 | , |
| j | J | コ | リ | 9 | % |
| k | K | サ | ル | ▲* | _ |
| l | L | シ | レ | 。 | > |
| m | M | ス | ロ | 「 | ? |
| n | N | セ | ワ | 」 | : |
| o | O | ソ | ヲ | , | # |
| p | P | タ | ン | . | @ |
| q | Q | チ | ア | [| , |
| r | R | ツ | イ | . | = |
| s | S | テ | ウ | < | ” |
| t | T | ト | エ | (| ° |
| u | U | ナ | オ | + | ° |
| v | V | ニ | ツ | ! | { |
| w | W | ヌ | ヤ | & | } |
| x | X | ネ | ユ | - | \$ |
| y | Y | ノ | ヨ | ` | ~ |
| z | Z | ハ | | | |
| | | ヒ | | | |
| | | フ | | | |
| | | ヘ | | | |
| | | ホ | | | |

*: ▲は半角スペース